

海外研究等助成金交付申請書		
平成〇〇年 〇月 〇日		
公立大学法人 和歌山県立医科大学 理事長 様		
必ず記載。 本学の学生等の場合は「和歌山 県立医科大学〇〇在籍」と記載。	〔申請者〕 住所 和歌山市紀三井寺〇〇〇番地 氏名 和歌山 太郎 和歌山 印 △△病院（和歌山市××）在籍	
公立大学法人和歌山県立医科大学医学振興会記念助成事業実施要綱第6条の規定に基づき、下記のとおり申請します。		
記		
申請額	〇〇〇, 〇〇〇 円	
受入機関	名称 〇〇大学〇〇研究室	
	所在地 アメリカ合衆国〇〇州△△	
研究等期間	平成〇〇年 〇月 〇日 ~ 平成〇〇年 〇月 〇日	
研究等テーマ	〇〇に関する〇〇の研究（または研修） 〇〇研究所の研究施設調査 等	
研究等計画	別紙1に記載のとおり	
収支計画	別紙2に記載のとおり	
所属長等承認欄	〔所属長等職氏名〕	
	職名 〇〇長	氏名 和医大 次郎 和医大 印
	職名 _____	氏名 _____ 印
申請者連絡先	〔電話番号〕	〔e-mail〕
	000-000-0000	Wakayama@〇〇. 〇〇. jp

〔注〕 受入機関を証する書面等を添付すること。

英語能力検定試験の直近の受験結果を添付すること。

研究等計画

① 研究等の目的

〇〇大学で〇〇を学ぶことにより、現在研究中の〇〇の可能性を拓げることができる。
〇〇研究施設の調査を行うことにより、今後の〇〇に対する研究に役立たせる。 等

② 研究等の内容

〇〇を活用した〇〇に関する研究
(以下、詳細を記載してください。)

③ 特にアピールしたい点 (任意)

これまで、国内での〇〇研究をおこなってきたが、アメリカの〇〇大学〇〇研究室ではこれに関連した〇〇研究をおこなっているため、助成金が通れば〇〇の研究を違う角度で確認することができると思う。

収 支 計 画

収 入	項 目	金 額 (円)
	海外研究等助成金	〇〇〇,〇〇〇円
自己資金	〇〇,〇〇〇円	
	計	〇〇〇, 〇〇〇円
支 出	支 出 明 細	
	<ul style="list-style-type: none"> ・国内旅費 往路 (紀三井寺駅 →関西国際空港) 〇〇円 復路 (関西国際空港→紀三井寺駅) 〇〇円 (内訳) 電車、バス等乗り継ぐ場合は、それぞれの区間の料金を記載 〔 JR 紀三井寺駅→JR 和歌山駅 (〇円) 和歌山駅からリムジンバス〇円 〕 ・渡航費用 往路 (関西国際空港→〇〇空港) 〇〇円 復路 (〇〇空港 →関西国際空港) 〇〇円 (内訳) 乗継等がある場合は、その乗継空港名を記載 〔 関西国際空港から成田空港。成田空港から△△空港で乗継ぎ〇〇空港。 〕 ・空港施設利用料等 (国内 〇〇円) + (海外 〇〇円) = 〇〇円 ・宿泊料 (5泊) × (〇〇円) = 〇〇円 国内 (1泊) × (〇〇円) = 〇〇円 ・現地交通費 鉄道 (〇〇駅) ~ (〇〇大学) 〇〇円 (計〇回利用) () ~ () 円 計 〇〇円 ・その他経費 (内訳) 海外旅行保険 (〇〇保険会社の〇〇保険) 〇〇円 計 〇〇円 	
	計	円
<p>※旅費については、原則として本学職員の旅費の取扱いの例による (日当は除く。)</p> <p>※国内旅費は、バス、鉄道運賃等を記載。出発地 (帰着地) から空港等に係る経費を記載。</p> <p>※渡航費用は、空港等から現地までの費用について記載。</p> <p>※宿泊先が複数にわたる場合はそれぞれの内訳を記載。国内宿泊料は該当のある場合のみ記載。</p> <p>※空港施設利用料等は、旅客サービス施設使用料 (国内、海外)、燃油特別付加運賃を記載。</p> <p>※現地交通費は、現地で利用する交通手段・区間・料金を記載。</p> <p>※その他経費は、海外旅行保険等、必要になる経費を記載。</p>		

公立大学法人和歌山県立医科大学医学振興会記念助成事業実績報告書

平成〇〇年 〇月 〇日

公立大学法人
和歌山県立医科大学 理事長 様

助成金交付決定通知書の左上に記載している団体名及び代表者氏名

助成金交付申請書に記載した住所

※住所に変更のある場合は変更後の住所。ただし、変更した旨を文書(様式自由)により提出してください。

助成金交付決定通知書の右上に記載している日付

申請者住所 和歌山市紀三井寺〇〇〇番地
氏名又は名称 和歌山 太郎

印
和歌山

助成金交付申請書に押印した印鑑と同じ印鑑で押印

平成〇〇年〇月〇日付け和医大研第〇〇号で交付決定のあった公立大学法人和歌山県立医科大学医学振興会記念助成事業について、公立大学法人和歌山県立医科大学医学振興会記念助成事業実施要綱第9条の規定により、その実績を収支の内容が分かる関係書類を添えて報告します。

助成金交付決定通知書の右上に記載している番号

関係書類

- 1 収支決算書(別記第4-2号様式に記載すること。記入欄が不足する場合は同型の任意の様式による作成可)
- 2 領収書
※ 助成基準額(実施要綱第3条第1項第1号参照)が交付決定額と同じ、又は上回る場合は、交付決定額に相当する領収書を添付して下さい。
交付決定額が助成基準額を上回る場合は、助成基準額に相当する領収書を添付して下さい。
- 3 (ア)パンフレット等(事業の実施状況がわかるもの)
(イ)実施要綱第8条第1項第5号に定める研究報告に係る書面
※講演会等開催助成及び県民啓発事業助成は(ア)、海外研究等助成は(イ)を添付すること
- 4 その他関係書類

別記第4-2号様式(第9条関係)

			項目	金額(円)	内 訳
	収 支	収入	助成金	〇〇	和歌山県立大学医学振興会記念助成事業助成金
自己資金			〇〇		
		計	〇〇〇		
支出		国内旅費	〇〇	紀三井寺駅～関西国際空港 関西国際空港～〇〇空港 〇〇空港及び△△空港 〇〇ホテル × 〇泊 〇〇ホテル～〇〇大学 〇回 〇〇の費用	
	渡航費用	〇〇			
	空港施設利用料等	〇〇			
	宿泊料	〇〇			
	現地交通費	〇〇			
	その他経費	〇〇			
		計	〇〇〇	= 【A】	
	差 引		0		
[注] 記入例を参照し、事業実施に係る全ての収入及び支出をご記入下さい。 備品及び事務用消耗品は原則として助成対象経費としません。					
※以下は講演会等開催助成／県民啓発事業助成の対象者のみ記入すること。					
企業等支出額	項目	金額(円)	[注] 左欄には、申請事業に関して申請者以外の企業・団体等が経費の一部を直接支出する場合に、当該企業・団体等が支出する項目及びその額を記入すること。		
	計				
【A】 + 【B】 の額 (円)			= 【C】 ※100万円以内であること。		
【収入のうち企業・団体等からの寄附金・協賛金等の額】 + 【B】 の額 (円)			※【C】の2分の1以下であること。		

別記第6号様式（第11条関係）

公立大学法人和歌山県立医科大学医学振興会記念助成事業
助成金交付請求書

助成金確定額
金100,000円也

助成金額確定通知書の右上に記載している日付
平成〇〇年〇月〇日付和医大研第〇〇号で額の確定のあった公立大学法人和歌山県立医科大学医学振興会記念助成事業助成金について、公立大学法人和歌山県立医科大学医学振興会記念助成事業実施要綱第11条の規定により上記のとおり請求します。

助成金額確定通知書の右上に記載している番号

平成〇〇年〇月〇日

公立大学法人
和歌山県立医科大学 理事長 様

助成金交付申請書に記載した住所

※住所に変更がある場合は変更後の住所。ただし、変更した旨を文書（様式自由）により記載してください。

請求者住所 和歌山市紀三井寺〇〇〇番地
氏名又は名称 和歌山 太郎 印
△△病院（和歌山市××）在籍

助成金額確定通知書の左上に記載している申請者氏名

助成金交付申請書に押印した印鑑と同じ印鑑で押印